

授 業 目 名	理学療法概論I	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年(前期)
担 当 教 員 名	沖田 任弘	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕</p> <p>理学療法の定義と歴史的背景、現在の日本における理学療法の位置づけ、特に保健・医療・福祉、今後拡大が期待される職域を含めリハビリテーションの中での理学療法の位置および役割、課題と展望などを全体的に学ぶ。さらに、代表的な障害の基礎を理解し理学療法の必要性を学ぶ。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理学療法の歴史・法律・日本の医療の問題を理解し、今後の展開を考えることができる。</li> <li>2. 理学療法対象疾患とその障害像の捉え方の基本が理解できる。</li> <li>3. 代表的な障害のメカニズムを理解できる。</li> </ol>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	理学療法の定義・役割		
第 2 回	理学療法の世界における歴史		
第 3 回	理学療法の日本における歴史		
第 4 回	理学療法士の法的身分と職域		
第 5 回	理学療法の実践課程		
第 6 回	筋骨格系理学療法とは		
第 7 回	神経系理学療法とは		
第 8 回	内部障害系理学療法とは		
第 9 回	地域理学療法とは		
第 10 回	特別支援教育について		
第 11 回	痛みの病態メカニズム		
第 12 回	関節可動域制限の病態メカニズム		
第 13 回	筋力低下の病態メカニズム		
第 14 回	創傷・靭帯損傷治癒のメカニズム		
第 15 回	脳の可塑性と運動・動作障害		
評 価 方 法	筆記試験にて評価する。(100%)		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕「概説理学療法 第2版」文光堂		
履 修 上 の 留 意 点	積極的に授業に取り組んで下さい。		
メ ッ セ ー ジ	特になし		